～ 今月の一言 ～

牧 七海

4月より1号室となりましたと申し上げます。

早くも1か月が経ち、環境も異なる中で、これまで見えなかった苦勞や責任が、少しずつ見えてきたように感じています。忙しきを感じる場面もありますが、その中で楽しきを見出しながら仕事に取り組む姿勢は、これまでと変わっていません。

学生時代、ドラッグストアでアルバイトをしていました。その際、先輩から「君は接客業に向いていない」とはっきり言われたことがありました。決していじめられていたわけでも、パウハラを受けていたわけでもなく、自分でも納得するほど接客業に不向きだったと思います。挨拶がうまくできない、仕事の要領も悪く、覚えも悪いというダメアルバイトの鑑でした。そんな過去もあり、当時の私は「なるべく人と接しない、一人で完結できる仕事に就こう」と心に決めていました。

それだけに、今支援員として働いている自分をふと振り返ると、あの頃とはまったく違う仕事をしていることに驚くと同時に、レジ打ちもろくにできなかった自分が、今では(多少なりとも)この仕事をこなせるようになっていくことに成長を実感します。

もちろん、すべての業務を順調にこなせていると言い切れる程自信はありませんが、それでもこれからも支援員として、施設の利用者の皆さんに貢献できるよう、日々努力を重ねていきたいと思っています。